

韓国交通研究院（KOTI）との連携による 国際セミナー開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

運輸総合研究所におきまして、韓国交通研究院（KOTI）*との間で研究協定を締結し、定期的に会合を開催して交通運輸分野の研究に関する意見交換を行うなど積極的に研究交流を推進しております。このたび、その研究交流の一環として、KOTIの研究員を招き、下記のとおり「国際セミナー」を開催致します。ご関心をお持ちの皆様のご出席を賜りますよう、ご案内申し上げます。

また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

会場の都合上、入場者数には限りがございますので、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込みくださいますようお願い申し上げます。

*韓国の交通政策の立案を支援するシンクタンクとして 1986 年に設立された国の研究機関

敬具

記

「韓国交通研究院（KOTI）との連携による国際セミナー」

日 時：2019年10月18日（金）
10：00～12：00（開場9：30）

会 場：運輸総合研究所 2階 大会議室（日比谷線神谷町駅徒歩1分）

テ ー マ：「韓国におけるコネクティッド化・自動運転化された公共交通システムのイノベーション」

講 師：Kyeong-Pyo KANG 韓国交通研究院
コネクティッド・自動運転研究センター長

モデレータ：石田 東生 筑波大学名誉教授・日本大学特任教授

一般財団法人 日本みち研究所 理事長

言 語：日本語と韓国語の逐次通訳

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/seminar191018>

（申込期限：10月11日（金）まで）



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

お問い合わせ：一般財団法人運輸総合研究所 国際部（担当：池田、山脇、金塚）
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（虎ノ門マリビル）
TEL：03-5470-8420 FAX：03-5470-8419
E-mail：jitti@jterc.or.jp HP：<https://www.jterc.or.jp>

概要 :

テーマ : 「韓国におけるコネクティッド化・自動運転化された公共交通システムのイノベーション」

近年、AI、IoT 等の進展により、自動車をはじめとする交通システムにおいては、コネクティッド化、自動運転化など産業構造を大きく変貌させる可能性がある。そのような状況を踏まえ、日本、米国、欧州等では、安全・安心で環境にやさしい新たなモビリティ社会の実現を目指して、技術開発や環境の整備等が進められている。

韓国では、国の技術開発プロジェクト (CAPTAIN プロジェクト) として、コネクティッド化・自動運転化された公共交通システムのイノベーション事業を実施している。本セミナーでは、同プロジェクトの概要、交通インフラ及び交通管制センターとの接続による自動運転システムの開発状況、今後実施される自動運転をベースとする輸送システムの実証試験の内容などを紹介する。

講師 : Kyeong-Pyo KANG 韓国交通研究院

コネクティッド・自動運転研究センター長

1998年に韓国のソウル大学で都市計画の輸送マネジメントに関する修士号、2006年に米国のメリーランド大学カレッジパーク校 (UMCP) で輸送工学に関する博士号を取得。その後、韓国交通研究院 (KOTI) に研究員として勤務し、安全性と持続可能性の改善を目指す次世代の ITS 技術に関する重要な研究開発プロジェクトに従事。現在、KOTI のコネクティッド・自動運転研究センター長を務めるとともに、国家研究開発プロジェクト (CAPTAIN プロジェクト) のチーフディレクターとして事業を指揮。



モデレーター : 石田 東生 筑波大学名誉教授・日本大学特任教授

一般財団法人 日本みち研究所 理事長

1978年に東京工業大学土木工学科の助手となり、1982年に工学博士 (東京大学) を取得。1982年に筑波大学社会工学系に着任し、講師、助教授を経て1996年より教授に就任。1984年にはフィリピン大学客員教授に就任。2016年に筑波大学を定年退職し、名誉教授の称号。日本大学交通システム工学科特任教授に就任し現在にいたる。

